

糖尿病患者の紹介の手順等に関するガイドライン

専門医療機関への紹介基準

- 1, 新規発症
- 2, 1型糖尿病あるいは1型糖尿病が疑われる場合
- 3, 特殊な糖尿病（妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠、ステロイド糖尿病、MODY など）
- 4, 血糖コントロール不良例の加療目的：HbA1c 8%以上
- 5, 急性合併症（糖尿病ケトアシドーシス）への対応が必要な場合
- 6, 慢性合併症の精査・加療目的
- 7, その他、主治医が必要と判断した場合

紹介手順

病院病診連携センターに FAX もしくは電話による受診予約

かかりつけ医

○支援手帳に記載する。

体重、腹囲、血圧、血糖値、HbA1c、尿タンパク定性（毎月）

脂質(LDL-c, HDL-c, TG)、肝機能(AST, ALT, γ GTP)、腎機能(BUN, Cr)、神経障害（振動覚、腱反射）、足チェック（数ヶ月に1度、必要に応じて）、心電図・胸部レントゲン・便潜血・胃カメラ・透視（健診を勧める）

眼科、歯科定期受診を勧める。

その他必要に応じて

専門医療機関

○診療情報提供書に記載する。

神経障害、頭部 CT・MRI（必要に応じて）、頸動脈エコー（1年に1度）、baPWV/ABI（1年に1度）、心エコー（必要に応じて）、腹部エコー（必要に応じて）

栄養指導、（透析予防指導などの）療養指導、フットケア（専門医療機関受診時必要に応じて）

その他必要に応じて

連携パスの運用方法（一部病院で希望者に運用中）

かかりつけ医：診療情報提供書（かかりつけ医からの紹介用）

専門医療機関：診療情報提供書（専門医療機関用からの紹介用）、糖尿病連携手帳

患者：糖尿病連携手帳

専門医療機関には半年に一度（最低一年に一度）受診する。